様式第２号（第２１条関係）

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長　山本　知也　殿

隊員氏名　金澤　康汰

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：２０２５年１月分】

１．実施した活動の概要・状況

今月は、新たに始めたテントサウナのモニター体験会やイグルー作り体験など、この地ならではの雪や下北の味覚を楽しんで頂ける事業を実施した。また、来月行われるスノーライトフェス 2025 の準備や社会人としてのスキルを磨くためのセミナーも受講した。

（主な活動）

◇１月１６日（木）　テントサウナ モニター体験

小池隊員と共に、（一社）しもきた TABI あしすと様の事業として、旅行事業者の方々に下北の観光スポットや体験プログラムを紹介するなかで、私たちは奥薬研でテントサウナとスノーシュー体験を実施し、私はテントサウナの運営を担当した。

実際にテントサウナを設営・運営する中で、準備や設置の手順、適切な温度管理、参加者の安全確保など、細かな部分まで実践的に学ぶことができた。また、スノーシューのコース設定や時間配分、テントサウナの撤収作業なども含め、事業化に向けて改善点や工夫すべきポイントが多く見えてきた。

◇１月２５日（土）　イグルー作り体験

　雪のブロックを積み上げて作る建造物「イグルー」の制作体験を開催し、地域の子どもたちなどを募集して実施した。また、昼食・夕食・休憩時のおやつとして、料理研究家のなぎさなおこ氏に脇野沢の鱈などを使った料理をふるまっていただいた。

　この事業は圓山隊員が企画し、私は補助として関わった。準備段階では、鱈を捌く作業の補助も担当し、初めての経験で食材への理解を深める貴重な機会となった。また、当日は参加者のサポートや進行の手伝いを行い、円滑な運営に努めた。子どもたちがイグルー作りに熱中する姿や、温かい料理を囲んで笑顔を見せる様子を間近で見られたことが印象的だった。

２．翌月（２月）の活動予定

１日（土）　スノー×ライトフェスティバル 2025 in 川内